

令和元(2019)年度

第3回 市町村議会議員特別セミナー

日々めまぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、地方議会の議員には、様々な行政課題について学び、施策を提案していくことが求められています。

今回の研修では、「福祉」という共通テーマのもと、各分野でご活躍の著名な先生方よりご講演いただき、今後のわがまちの未来と地方議員に求められる役割について多角的に考えていきます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

令和2年
1月27日(月)

社会福祉と財政システム

京都大学大学院経済学研究科/地球環境学堂 教授 諸富 徹氏

超高齢社会の現状と地域包括ケアシステムによるまちづくり

東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻 哲夫氏

令和2年
1月28日(火)

子ども家庭福祉の現状と課題

関西大学人間健康学部人間健康学科 教授 山縣 文治氏

障がい者の就労と暮らしの支援について

東近江圏域働き・暮らし応援センター“Tekito-”センター長 野々村 光子氏

開催要領

日程 令和2(2020)年1月27日(月)～1月28日(火)(2日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 市区町村議会議員の皆さま

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 200人 募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 6,650円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 令和元年12月10日(火)まで

申込方法 議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申込ください。
※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp 【ホームページ】 <https://www.jiam.jp>

令和2年

1月

27日(月)

11:00 ~

入寮受付・昼食

13:00 ~

開講式・日程説明

13:15 ~ 14:45

社会福祉と財政システム

京都大学大学院経済学研究科／地球環境学堂 教授 諸富 徹氏

15:05 ~ 16:35

超高齢社会の現状と地域包括ケアシステムによるまちづくり

東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻 哲夫氏

17:30 ~

交流会 ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和2年

1月

28日(火)

9:00 ~ 10:30

子ども家庭福祉の現状と課題

関西大学人間健康学部人間健康学科 教授 山縣 文治氏

10:50 ~ 12:20

障がい者の就労と暮らしの支援について

東近江圏域働き・暮らし応援センター“Tekito-” センター長 野々村 光子氏

12:20 ~ 12:30

閉講・事務連絡

講師紹介

京都大学大学院経済学研究科／地球環境学堂 教授 諸富 徹氏

1993年同志社大学経済学部卒業。1998年京都大学大学院経済学研究科博士課程修了。1998年横浜国立大学経済学部助教授、2002年同大学院経済学研究科助教授、2006年同公共政策大学院助教授、2008年同大学院経済学研究科准教授。2010年より現職。この間、内閣府経済社会総合研究所客員主任研究官、ミシガン大学客員研究員を歴任。

経済産業省「総合資源エネルギー調査会」臨時委員、環境省「中央環境審議会合同部会地球温暖化対策税制専門委員会」、東京都「税制調査会」等の委員を務める。

東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻 哲夫氏

1971年 東京大学法学部卒業後、厚生省(現 厚生労働省)入省。

老人福祉課長、国民健康保険課長、大臣官房審議官(医療保険、健康政策担当)、官房長、保険局長、厚生労働事務次官等を経て、2009年東京大学高齢社会総合研究機構教授、2011年同機構特任教授、現在に至る。

厚生労働省在任中には、医療制度改革などに携わる。

関西大学人間健康学部人間健康学科 教授 山縣 文治氏

大阪市立大学卒業後、同大学院に進学しつつ、児童養護施設の指導員を務める。

日本子ども家庭福祉学会会長、社会福祉学会理事などの学会活動のほか、厚生労働省「今後の児童家庭相談体制のあり方に関する研究会」座長、社会保障審議会臨時委員、大阪市の行動計画策定委員長など、子ども家庭福祉行政などでも活動。2004年には、子育て支援の拠点「みなくろハウス」を設置し、地域活動も手がけている。

1982年大阪市立大学生活科学部助手、1991年同講師、1994年同助教授、2003年同教授、2010年より現職。

東近江圏域働き・暮らし応援センター“Tekito-” センター長 野々村 光子氏

滋賀県竜王町出身。精神保健福祉士。2015年ふるさとづくり大賞個人表彰(総務大臣賞)受賞。

“Tekito-”では、480社に及ぶ企業・事業所と連携し、障がいのある人やひきこもりの人の就労と生活の支援を行う。市民活動が活発な東近江の地域特性を活かし、さまざまな企業・事務所・市民活動と出会う機会を創出。

これらを通じて、障がい分野以外の地域課題にも取り組んでいる。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。